



# リリースノート Cisco Secure Email Encryption Service 6.2.0

---

初版:2020 年 12 月 14 日

最終更新日:2023 年 9 月 9 日

## 目次

- [新機能 \(2 ページ\)](#)
- [動作における変更 \(3 ページ\)](#)
- [サポートされるオペレーティングシステムと認証局 \(4 ページ\)](#)
- [修正済みおよび既知の問題 \(4 ページ\)](#)
- [関連資料 \(6 ページ\)](#)
- [サービスとサポート \(6 ページ\)](#)
- [マニュアルの入手方法およびテクニカルサポート \(6 ページ\)](#)



## 新機能

- [リリース 6.2.0-657 の新機能 \(2 ページ\)](#)
- [リリース 6.2.0-560 の新機能 \(2 ページ\)](#)
- [リリース 6.2.0-096 の新機能 \(2 ページ\)](#)
- [リリース 6.2.0-079 の新機能 \(3 ページ\)](#)

### リリース 6.2.0-657 の新機能

機能	説明
管理者ポータル の SAML ベースのログイン	WebSafe、管理者ポータル、またはその両方のサインイン方法として、SAML 2.0 認証方式を使用できるようになりました。詳細については、『 <i>Cisco Secure Email Encryption Service 6.2 Account Administrator Guide</i> 』の「Selecting an Authenticaion Method」を参照してください。

### リリース 6.2.0-560 の新機能


Cisco Secure Email Encryption Service リリース 6.2.0-560 には、既知の問題が含まれています。既知の問題の詳細については、[リリース 6.2.0-560 の既知の問題 \(4 ページ\)](#) を参照してください。

機能	説明
Cisco ロゴ の表示	securedoc では、デフォルトでログインページの中央にシスコのロゴが表示されるようになりました。

### リリース 6.2.0-096 の新機能

Cisco Secure Email Encryption Service リリース 6.2.0-096 には、バグ修正と既知の問題が含まれています。詳細については、[リリース 6.2.0-096 の修正済みの問題と既知の問題のリスト \(5 ページ\)](#) を参照してください。

## リリース 6.2.0-079 の新機能

機能	説明
大容量添付ファイルのサポート	<p>Cisco Secure Email Encryption Service の大容量添付ファイル機能を使用すると、最大 100 MB の添付ファイルをセキュアな電子メールで送信できます。添付ファイルのサイズが 25 MB を超え、[メッセージからの読み取り (Read from Message)] (以前の Easy Open) がデフォルトで有効になっている場合、暗号化された電子メールに securedoc.html 添付ファイルは含まれません。</p> <p> (注) 大容量添付ファイル機能は、WebSafe ポータルを使用して送信される暗号化された電子メールでのみ使用できます。Cisco Secure Email Gateway (ESA)、Secure Email Add-In、および Secure Email Plug-In を使用して送信される電子メールではサポートされません。</p>
ストレージ設定を選択するためのオプション	<p>この機能が有効になっている場合、暗号化されたエンベロープのコピーを保存する優先ストレージを設定できます。次のストレージオプションを使用できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Cisco Storage</li> <li>• Microsoft OneDrive Storage</li> </ul>



(注) 大容量添付ファイル機能と外部ストレージ機能は、英語でのみ使用できます。このリリースでは、これらの機能で他の言語はサポートされていません。

## 動作における変更

- リリース 6.2.0-657 での動作における変更 (3 ページ)
- リリース 6.2.0-079 での動作における変更 (4 ページ)

## リリース 6.2.0-657 での動作における変更

機能	説明
Cisco Secure Email Encryption Service のバージョン情報	このリリース以降では、 <a href="https://res.cisco.com/admin/about.action">https://res.cisco.com/admin/about.action</a> にアクセスして、Cisco Secure Email Encryption Service のバージョン情報を確認します。

## リリース 6.2.0-079 での動作における変更

機能	説明
[Easy Open] メニューの名前が [ストレージと添付ファイル (Storage and Attachments)] に変更されました	[アカウント (Accounts)] > [アカウントの管理 (Manage Accounts)] の [Easy Open] メニューが [ストレージと添付ファイル (Storage and Attachments)] に変更されました。
[Easy Open] 機能名が [メッセージからの読み取り (Read from Message)] に変更されました。	[メッセージからの読み取り (Read from Message)] 機能 (旧 Easy Open) を使用すると、受信者は、クライアント側のアプリケーションをインストールすることなく、どのデバイスからでもエンベロープを開封することができます。

## サポートされるオペレーティングシステムと認証局

このリリースでサポートされるオペレーティングシステムと認証局の詳細については、『[Compatibility Matrix for Cisco Secure Email Encryption Service](#)』を参照してください。

## 修正済みおよび既知の問題

シスコのバグ検索ツールを使用して、このリリースの既知の問題に関する情報を検索します。

- [バグ検索ツールの要件 \(4 ページ\)](#)
- [リリース 6.2.0-560 の既知の問題 \(4 ページ\)](#)
- [リリース 6.2.0-096 の修正済みの問題と既知の問題のリスト \(5 ページ\)](#)
- [リリース 6.2.0-079 の既知の問題のリスト \(5 ページ\)](#)
- [既知の問題に関する情報の検索 \(5 ページ\)](#)

## バグ検索ツールの要件

シスコ アカウントを持っていない場合は、登録します。

<https://identity.cisco.com/ui/tenants/global/v1.0/enrollment-ui> に移動します。

## リリース 6.2.0-560 の既知の問題

CSCwc43733: 最新の Firefox のアップデートにより、受信者が Firefox ブラウザを使用して securedoc を開くことができない。

## リリース 6.2.0-096 の修正済みの問題と既知の問題のリスト

- 修正済みの問題: CSCvx08665: Cisco Secure Email Encryption Service Evaluate CKEditor のバージョン 5 への更新。
- 既知の問題: CSCwb31196: WebSafe 作成ページから追加されたテーブルが、電子メールの復号後に削除される。

## リリース 6.2.0-079 の既知の問題のリスト

既知の問題	<a href="https://bst.cloudapps.cisco.com/bugsearch/search?kw=*&amp;pf=prdNm&amp;sb=af&amp;prdNam=Cisco%20IronPort%20Encryption%20Appliance&amp;rls=1.0.0-016,6.2.0-079&amp;bt=custV">https://bst.cloudapps.cisco.com/bugsearch/search?kw=*&amp;pf=prdNm&amp;sb=af&amp;prdNam=Cisco%20IronPort%20Encryption%20Appliance&amp;rls=1.0.0-016,6.2.0-079&amp;bt=custV</a>
-------	---

## 既知の問題に関する情報の検索

シスコのバグ検索ツールを使用して、既知の問題に関する最新情報を検索します。

### はじめる前に

シスコ アカウントを持っていない場合は、登録します。

<https://identity.cisco.com/ui/tenants/global/v1.0/enrollment-ui> に移動します。

### 手順

- ステップ 1** <https://tools.cisco.com/bugsearch/> に移動します。
- ステップ 2** シスコ アカウントのクレデンシャルでログインします。
- ステップ 3** 検索条件を入力します。  
たとえば、この製品のすべての問題を見つける最も簡単な方法として、[製品 (Product)] フィールドに「Cisco IronPort Encryption Appliance Software」と入力します。
- ステップ 4** [リリース (Releases)] フィールドに、リリースのバージョン (たとえば、6.2.0-560) を入力します。
- ステップ 5** 既知の問題のリストを表示するには、[バグの表示 (Show Bugs)] ドロップダウンから [これらのリリースに影響 (Affecting these Releases)] を選択し、[ステータス (Status)] ドロップダウンから [開く (Open)] を選択します。



(注)

ご不明な点がある場合は、ツールの右上にある [ヘルプ (Help)] または [フィードバック (Feedback)] リンクをクリックしてください。また、インタラクティブなツアーもあります。これを表示するには、[検索 (search)] フィールドの上のオレンジ色のバーにあるリンクをクリックします。

## 関連資料

マニュアル	参照先
アカウント管理者ガイド	<a href="https://www.cisco.com/c/en/us/support/security/email-encryption/products-user-guide-list.html">https://www.cisco.com/c/en/us/support/security/email-encryption/products-user-guide-list.html</a>
受信者ユーザーガイド	
互換性マトリクス	
オープンソースのドキュメント:	<a href="https://www.cisco.com/c/en/us/support/security/email-encryption/products-release-notes-list.html">https://www.cisco.com/c/en/us/support/security/email-encryption/products-release-notes-list.html</a>
リリースノート	

## サービスとサポート

サポートケースを解決するには、次の手順を使用します

**ステップ 1** 「Frequently Asked Questions」Web ページの利用:登録とセキュアメッセージのオープンに関するほとんどの問題は、質問が Web ページ <http://res.cisco.com/websafe/help?topic=FAQ> で回答されているかどうかを確認することですばやく解決できます。

**ステップ 2** [Chat Online] アイコンをクリックすると、1 日 24 時間、週 7 日いつでも、ライブ エージェントと会話することでサポートを受けることができます。Web チャットは <https://res.cisco.com/websafe/help?topic=ContactSupport> からご利用いただけます。



**(注)** 電子メールおよび Web チャットで現在使用できる言語は英語とフランス語です。フランス語のサポートは、平日の東部標準時間の午前 8 時から午後 5 時までご利用いただけます。

**ステップ 3** 電子メールによる Cisco Secure Email Encryption Service サポートへの連絡:FAQ ページで解決されない問題については、Cisco Secure Email Encryption Service サポート ([support@res.cisco.com](mailto:support@res.cisco.com)) に電子メールでご連絡ください。回答は、電子メールの送信後 24 時間(営業時間)以内に送信されます。

## マニュアルの入手方法およびテクニカルサポート

マニュアルの入手方法、シスコのバグ検索ツール(BST)の使用方法、サービス リクエストの送信方法、詳細情報の収集方法については、<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html> で『What's New in Cisco Product Documentation』を参照してください。

リーダー アプリケーションを使用して、シスコの新規および改訂版の技術マニュアルの一覧をデスクトップに直接配信するには、[What's New] ページの RSS アイコンをクリックして、『What's New in Cisco Product Documentation』を RSS フィードとして購読してください。RSS フィードは無料のサービスです。

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。

リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。

あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。

Cisco and the Cisco logo are trademarks or registered trademarks of Cisco and/or its affiliates in the U.S. and other countries. To view a list of Cisco trademarks, go to this URL: [www.cisco.com/go/trademarks](http://www.cisco.com/go/trademarks). Third-party trademarks mentioned are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (1110R)

Any Internet Protocol (IP) addresses and phone numbers used in this document are not intended to be actual addresses and phone numbers. Any examples, command display output, network topology diagrams, and other figures included in the document are shown for illustrative purposes only. Any use of actual IP addresses or phone numbers in illustrative content is unintentional and coincidental.

© 2023 Cisco Systems, Inc. and/or its affiliates. All rights reserved.